



虹色

＝ 発行 ＝
 秋田県生涯学習センター
 〒010-0955 秋田市山王中島町1-1
 TEL : 018-865-1171
 FAX : 018-824-1799
 E-mail : sgcen002@mail2.pref.akita.jp
 編集 : 社会教育アドバイザー

新たな年を迎え、希望に満ちた一步を踏み出されたことと思います。
 昨年(平成26年)の12月3日、小惑星探査機「はやぶさ2」が打ち上げられ、6年後の帰還を目指す宇宙航海が始まりました。地球から約3億キロ離れた小惑星に向かい、水や有機物を含むとみられる岩石を採取するという遠大なプロジェクトに夢とロマンをかきたてられた方も多いのではないのでしょうか。

皆さんも「行動人」として、「秋田の元気」を広げる人づくり・まちづくり・仕組みづくりのエンジンをかけてみませんか。



秋田県生涯学習・社会教育研究大会(兼)行動人交流集会 「学びから行動へ、行動から協働へ！」

(平成26年12月17日)

12月17日、「学びから行動へ、行動から協働へ！」をテーマに、「秋田県生涯学習・社会教育研究大会(兼)行動人交流集会」が開催されました。

はじめに、岩手大学教育学部学部長の新妻二男氏が「今、生涯学習・社会教育に期待されるもの～地域に根ざす生涯学習・社会教育とは～」と題し、基調講演を行い、共感できる人間関係の構築こそが地域に根ざす生涯学習・社会教育の基盤であると述べられました。ユーモアを交えた話しぶりと身近な事例をあげてのお話は参加者の理解を一層促していました。

午後は、「学びと行動の成果を協働に結び付け、地域や社会の発展につなげる方策を探る」をテーマに、3名の行動人による「事例発表」が続き、また「行動人交流集会」や「行動人活動紹介パネル展示」を通して、それぞれの状況等について意見交換をするなど、これまでかなわなかった規模のネットワークづくりとなりました。

参加者にとり、「学び」「行動」「協働」の循環を強く意識できた得難い一日となり、明日への大きなエネルギーとなったことは確かです。



講師の新妻二男氏

【事例発表】

◇羽後町堀回コミュニティ推進委員会事務局長 金 一治 氏
 「現実から学び合い、地域の活力を育てる～みんなが主役のコミュニティづくり～」

◇由利本荘市西目公民館館長 齋藤久美子 氏
 「地域の公民館を地域住民が盛り上げる～公民館ボランティア養成の取組～」

◇まちおこしNPO「オモシエナ」代表 板谷大樹 氏
 「『ゆるい市民』からの変革 わたしが考えるマチのこれから」



事例発表者(左から)

金 一治 氏
 齋藤久美子 氏
 板谷 大樹 氏

秋田の行動人大集合!...「行動人活動紹介パネル展示」



行動人

ウェブサイトで紹介した行動人総数
40,579人（平成27年1月30日現在）

平成26年度「行動人」連携学習プログラム開発事業
まちづくり講演会×ワークショップ「マチコラボ」

（平成26年11月30日、12月14日、27年1月25日：能代市中央公民館）

学びから行動へ！

平成26年11月30日を皮切りに3回にわたり「マチコラボ」が能代市中央公民館で開催されました。「マチコラボ」は地域団体や行政、当生涯学習センターが協働し、地域活性化とそれを支える人材育成をねらい、開催されました。

1回目は、「まちづくり講演会×ワークショップ『マチコラボ』」とうたい、能代市内4高校の生徒や地域団体の会員等約70名が参加して行われました。講師の慶應大学特任助教の若新雄純氏は「ゆるい市民からの変革」と題して講演し、「ゆるい（まちづくりに関心のない、進んで興味をもたない）市民の日常的発想こそ大事である」「地域を担っていく若者が主役となり意見を出すことが大切である。その際、大人は手助けをしてほしい」と話されました。講演をもとに、「マチにほしい、こんなモノ」をテーマにワークショップを開き、意見交換の時間を持ちました。

この時点では、施設設備の充実や都会へのあこがれにとどまりましたが、その後の「まちづくり高校生ワークショップ『マチコラボ』①②」を通して、高校生たちは住みたくなるまちづくりへの活動意識が高まり、高校生の活動やアイデアを受け入れてくれる団体や大人との協働についても理解を深めました。若者と大人が一緒になって小さな変化を作り出す「マチコラボ」が今後予想され、継続的活動につながるであろうとの期待を強くしました。



講師の若新雄純氏



グループでの話し合い

平成26年度 秋田県家庭教育フォーラム
－食で子どもが変わる・家庭が変わる・未来が変わる－
平成26年11月19日

基調講演：「つながりを作り出す食のあり方とは」

講師：秋田県立大学地域連携・研究推進
センター教授 谷口吉光氏



「食育」に焦点を当て、各世代がもつ意見や悩みを共有し、互いに理解を深めたフォーラムでした



食育インストラクター、一杯の味噌汁プロジェクト主宰
小山明子氏



秋田県教育庁保健体育課・公益財団法人
秋田県学校給食会



子育てカフェにこりーフ代表
小玉由紀氏



ベジフルアドバイザー
加藤正哉氏

大好評の実践交流会！ （フーズ出店形式による情報交換）

＜参加者の声＞

- *県内で活動している団体を知る良いきっかけとなった
- *食に関する情熱が伝わってきた
- *子どもたちにとり、貴重な感動体験になる
- *生きる力につながる活動である
- *発想の豊かさや行動力に感動した



自然あそび親子サークル「Akitaコードモの森」代表
小玉朋子氏



日本野菜ソムリエ協会キッズ野菜ソムリエ任命講師
藤村ゆき氏